

照明白動制御システム

メルセーブ
MELSAVE

照明白動制御システムの種類と特長

マイクロコンピュータなどの電子技術および伝送技術の導入により、照明設備を必要なとき必要な状態（全点灯、減光点灯、消灯）に制御し、大巾な省電力を実現する装置です。

特長

1. スケジュールプログラムで自動的に省電力

ほとんどの建物は使われ方に一定のサイクルがあります。これに伴なって照明の必要な場所や必要な明るさが変化します。照明白動制御システムは、こうした変化をプログラムして記憶させておくことにより、自動的に規則正しくくり返して実行し（これをタイマー制御と呼びます）大きな省電力、省力効果を生みます。たとえば

- 建物の不使用時間帯における消灯
- 体育館、野球場などの競技種目や用途に応じての減光照明
- オフィスの就業時間前や休憩時間、スーパーストアなどの開店前・閉店後の減光照明……などなど

照明白動制御システムの種類

種類	用途(主として)	形名	電源電圧	制御回路数	機能仕様	昼光センサー	主操作盤外形寸法	
MELSAVE192 MELSAVE96 (大規模用)	体育施設 店舗・工場 オフィスビル	主操作盤:MS19201	100V	192	<ul style="list-style-type: none"> ●スケジュールプログラム自動制御 ●パターン制御 ●スケジュール選択 ●手動制御●壁スイッチ制御 ●副操作盤2台接続可能 ●出力表示盤(192回路表示用) 	8台まで接続可能	W 500mm D 125mm H 450mm	
		主操作盤:MS9601	100V	96	<ul style="list-style-type: none"> ●スケジュールプログラム自動制御 ●パターン制御 ●スケジュール選択 ●手動制御●壁スイッチ制御 ●副操作盤1台接続可能 ●出力表示盤(96回路表示用) 	4台まで接続可能	W 500mm D 125mm H 450mm	
		副操作盤:MS9602 昼光センサー:MS9603 出力表示盤 96回路表示用:MS9604 192回路表示用:MS19204	100V					
		MS9605 端末器:MS9607 MS9608	100V 200V 各専用		<ul style="list-style-type: none"> ●2.5A 4回路 点滅用 ●15A 4回路 点滅用 ●15A 2回路 3段調光用 			
		壁スイッチ:MS9612			<ul style="list-style-type: none"> ●2系統制御用 			
MELSAVE16 (中規模用)	店舗・工場	主操作盤:MS1601 副操作盤:MS1602 昼光センサー:MS1603	100V	16	<ul style="list-style-type: none"> ●スケジュールプログラム自動制御 ●パターン制御 ●スケジュール選択 ●手動制御 ●副操作盤2台接続可能 	3台まで接続可能	W 500mm D 160mm H 600mm	
		DS1-1001	100V	2	<ul style="list-style-type: none"> ●天空光輝度による自動制御 ●手動制御 	1台	W 405mm D 140mm H 405mm	
昼光利用専用形	一般形	オフィスビル 工場	DS2-1001	100V	3	<ul style="list-style-type: none"> ●天空光プラス地表光による自動制御 ●手動制御 	1台	W 505mm D 140mm H 605mm

照明白動制御システム(大規模用) MELSAVE192・MELSAVE96

特長

- 各機器間は1本（2心）の伝送専用信号線を送り配線することで、多数の照明器具が制御できます。（サイクリック時分割多重伝送方式）
- 従来の操作盤では操作が複雑で取り扱いにくかったプログラムの設定やその他の操作を、だれにでも簡単にできるよう液晶ディスプレー(LCD)の表示による対話(メニュー選択)方式にしました。
- 192[96]回路を各回路ごとに制御できます。また、パターン(192[96])回路を対象に各回路ごとの点灯状態を記憶させたもの)で指定すれば、いちどに192[96]回路を制御することができます。

操作は電卓程度の扱いやすさですから、プログラムの設定や変更も容易です。

2. タイマー制御もマニアル制御も思いのまま

切替スイッチひとつで、タイマー制御も手動制御も切替えできます。手動制御も操作盤でのキー操作だけで、その場に応じた遠隔操作ができます。(これをマニアル制御と呼びます) なお、“大・中規模用”ではタイマー制御の状態のまま個別回路をマニアル制御することも可能です。

3. 光源は選びません。

蛍光灯でも HIDランプでも、もちろん白熱灯でも相手を選びません。したがって、オフィス、店舗はもとより工場、体育館、野球場など、広い用途が考えられます。

4. 昼光センターと組合せて実用的な昼光利用システムを組むことができます。

昼光センターを接続すれば窓からの昼光に応じて窓ぎわの照明を自動的に点滅、減光することができます。天空光によって制御する一般形と、天空光および地表光の両方で制御する精密形があり、精密形は地表光の変化が大きい雪国のような地域で大きな効果を発揮します。

5. 用途に合せた各種のシステムがあります。

各種用途に応じたシステムがあります。建物の用途や設備の目的と合わせて最適のシステムをお選びください。